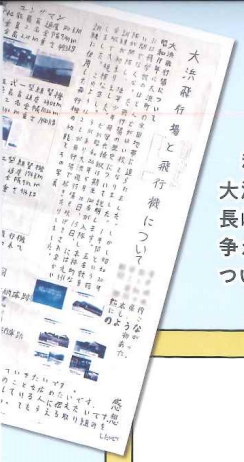
未来へ語り継ぐ
～大浜飛行場の歴史～



平和学習を通して学んだこと

私たち6年生は、一年を通して平和学習を行ってきました。私たちが住む大浜に飛行場があったことを学び、戦争が身近なものに感じました。さらに、長崎に行き、原爆の恐ろしさや平和の尊さを学びました。世界では現在も戦争が起きています。平和な世の中を目指して私たちにできることは、平和について発信していくことだと思います。

私にとっての平和とは

自分の名前があること

友達や家族と笑ったりして楽しく過ごせていること

友達や家族といっしょに笑顔でご飯をいっぱい食べること

日常に笑顔があること

当たり前に帰れて当たり前に家族と会えていること

みんなが楽しんでいること

えがおで楽しく家族と美味しいご飯を食べられること

友だちと家族と自分の名前があること

目の前に友達がいること

周りに人がいること

子どもたちが元気に遊べること

今の時間を楽しく過ごせること

友達と笑えること

友達といっぱい遊べること

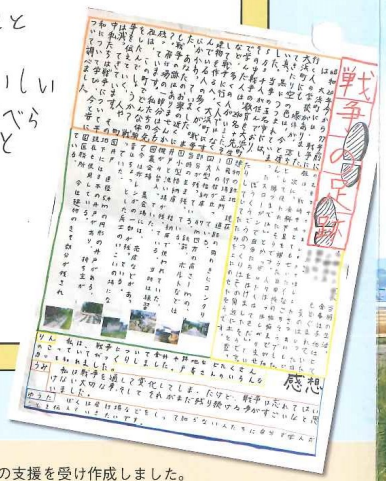
自分がやりたいと思ったこと、かなえたいと思ったことに対して応援してくれて、行動できること

当たり前の日常があること

いつもおいしいご飯が食べられること

今ここで私たち人間が生きていること

みんなが笑顔でいること



おおはま子ども出版社

発　　行：菊池川流域の恵み体験協議会
資料提供・協力者：大浜町の歴史と文化を伝承する会、くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク、戸嵜孝行
編 集 者：桐原良和

本リーフレットは熊本県の支援を受け作成しました。
印　　刷：株式会社 有明印刷
熊本県玉名市寺田123-1　TEL：0968−73−2055

2023年（令和5年）2月 発刊